

第2期鶴岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 数値目標の変更について



進捗度合いや前提条件の変化等、現状の目標水準を見直すべき明らかな要因が生じた数値目標（2つ）について、以下のとおり変更する。

基本目標2

ふるさと寄附金の寄附件数

令和2年度の実績（寄附金の伸び）による目標の上方修正。

※R2実績：80,427件

	基準値	R2	R3	R4	R5	R6目標	
目標	25,596	50,000	57,000	64,000	71,000	71,000超	(件)
実績	-	80,427					(件)

変更後

当初

71,000件

(令和6年度)



173,000件

(令和6年度)

基本目標4

総合防災訓練参加者の累計

目標値設定時に大きな割合を占めていた、山形県との合同訓練が中止されたことに伴う見直し。

R2（田川地区）

コロナ対策として当初の訓練項目、参加者、参観者、見学者を縮小し実施。

R3（由良地区）

県との合同総合防災訓練。8/12、県の注意警戒レベルがレベル4（警戒）に引き上げられたことで訓練中止要領の基準に該当し、中止決定。

	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	累計	
目標	-	800	2,000	800	800	800	5,200	(人)
実績	-	322	0				322	(人)

当初

累計5,200人

(令和6年度)



変更後

累計2,700人

(令和6年度)

第2期鶴岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略 計画の体系と数値目標

数値目標

基本目標 1

安心して働いていくためのしごとをつくり、担い手を育てる

- 1 付加価値の高い地域産業や魅力あるしごとづくりの促進
- 2 農林水産業の成長産業化の推進
- 3 いきいきと働くことができる環境づくり
- 4 ふるさと鶴岡を愛する教育の推進

新規雇用創出数の累計
1,600人 (R2年度～R6年度)

25～44歳の女性の就業率
83.3% (H27年) → 85.3% (R6年)

基本目標 2

ひとの交わりを加速させ、移住者や関係人口を増やす

- 1 移住・定住・地元回帰の促進
- 2 関係人口・交流人口の拡大

転入者数と転出者数の差
▲394人 (H30年度) → ▲200人 (R6年度)

ふるさと寄附金の寄附件数
25,596件 (H30年度) → 71,000件 (R6年度)

基本目標 3

結婚・出産の希望を持つひと、子育てするひとを全力で応援する

- 1 結婚支援の推進
- 2 妊娠・出産・子育ての支援
- 3 男女共同参画の気運醸成

合計特殊出生率 (出生数)
1.49 (749人) (H30年) → 1.71 (800人) (R6年)

子育て環境や支援への満足度
27.6% (R元年度) → 42.0% (R6年度)

基本目標 4

地域の支え合いを通じて、まちの安全を守り、活気を生み出す

- 1 まちの賑わい創出と支え合うコミュニティの形成
- 2 安全・安心な暮らしを守る

中心市街地イベントの人出数累計
483,500人 (R2年度～R6年度)

地域活動事業参加者の割合
83.3% (H30年度) → 89.4% (R6年度)

総合防災訓練参加者の累計
5,200人 (R2年度～R6年度)

横断的な目標 1

多様な人材の活躍を推進する

横断的な目標 2

新しい時代の流れを力にする